

第4章 雨にも負けず 風にも負けぬ つよい子に

親が、いつまでも子どもの世話を
をしてやることはできません。子どもが親のひざもとにいるうちに
じょうぶなからだと、何事もやり
なく意志の強さを身につけてさせて
やりたいものです。



第69号 昭和40年4月1日 毎月1回 1日発行
昭和38年1月23日第三種郵便物認可

40年度予算決まる

中学校特別教室の建築

町議会から

△歳入のあらまし△

減となっております。

△歳入のあらまし△

町税は、39年度

もとにして、本年

昭和40年度一般、特別会計予算など、3議案を審議する町議会第一回定期会は、3月10日から13日まで、4日間の会期でひらかされました。

第一日は日程をきめ、特別職の報酬等に関する条例の一部改正についての議案を可決したあと、町長から、一般会計予算についての説明がありました。

第二日は、午前中一般質問を行ない、午後、一般会計予算に対する質疑を行ないました。

第三日は、一般会計の審議を繰り、これを原案どおり可決しました。

第四日は、国民健康保険会計予算についての町長の説明と、これに対する質疑を行ない、原案どおり可決しました。(町長の一般会計予算説明は次のとおりです。)

▽基本的事項△

本年第1回町議会の開会にあたり、昭和40年度の予算案について提出したのであります。本案に

おりこまれた新年度の重要施策のあらましを申しあげます。まず、予算編成にあたっては、健全財政をたてまわしとできるだけむだを省ぎ、消費的経費は必要最小限度におさえて、最少の経費で最大の効果を發揮できるよう配慮いたしました。

幸い、本町においては、町民各位のご協力のもとに、新しい町づくりが力強く進められておりまることは、皆さんと共にようこに堪えないところであります。

本年度の一般会計予算は、2億2百70万2千円で、39年度当初予算にくらべて、9百62万7千円の

をみるととき、高度成長のひずみによると景気は、樂觀を許さないものがあり、本町の実情においても決して例外ではありません。

町税については、ほとんど伸びがなく、地方交付税や、国、県の支出し等への依存度が大きな比率を占め、一方、歳出面では、人件費の増高などが見込まれ、町政全般にわたって弾力性のある施策を

おこなうべき、消費的経費は必要最小限度におさえて、最少の経費で最大の効果を發揮できるよう配慮いたしました。

幸い、本町においては、町民各位のご協力のもとに、新しい町づくりが力強く進められておりまることは、皆さんと共にようこに堪えないところであります。

本年度の一般会計予算は、2億2百70万2千円で、39年度当初予算にくらべて、9百62万7千円の

をみるととき、高度成長のひずみによると景気は、樂觀を許さないものがあり、本町の実情においても決して例外ではありません。

町税については、ほとんど伸びがなく、地方交付税や、国、県の支出し等への依存度が大きな比率を占め、一方、歳出面では、人件費の増高などが見込まれ、町政全般にわたって弾力性のある施策を

おこなうべき、消費的経費は必要最小限度におさえて、最少の経費で最大の効果を發揮できるよう配慮いたしました。

幸い、本町においては、町民各位のご協力のもとに、新しい町づくりが力強く進められておりまることは、皆さんと共にようこに堪えないところであります。

△歳出のあらまし△

重大事業の第一は、第3年目をむかえた玉造中学校の建設費、

4千5百5万8千円であります。第一年度7百69平方㍍(2百33坪)第2年度2千8百97平方㍍(8百78坪)を建設し、普通教室、音楽室、木工、金工室など、開校を目前に控えて、完工の運びとなっています。本年は、鉄筋コンクリート造り3階建ての特別教室を完備させるよう計画しました。

本年度の一般会計予算は、2億2百70万2千円で、39年度当初予算にくらべて、9百62万7千円の

をみるととき、高度成長のひずみによると景気は、樂觀を許さないものがあり、本町の実情においても決して例外ではありません。

町税については、ほとんど伸びがなく、地方交付税や、国、県の支出し等への依存度が大きな比率を占め、一方、歳出面では、人件費の増高などが見込まれ、町政全般にわたって弾力性のある施策を

おこなうべき、消費的経費は必要最小限度におさえて、最少の経費で最大の効果を揮発できるよう配慮いたしました。

幸い、本町においては、町民各位のご協力のもとに、新しい町づくりが力強く進められておりまることは、皆さんと共にようこに堪えないところであります。

△歳出のあらまし△

まだ、当町も、昭和30年に合併してから満10周年を迎えましたので、記念式典を予定して、75万円を計上しました。

まだ、当町も、昭和30年に合併してから満10周年を迎えようとして、記念式典を予定して、75万円を計上しました。

まだ、当町も、昭和30年に合併してから満10周年を迎えようとして、記念式典を予定して、75万円を計上しました。

道路改良新設費は、2百62万5千円で、手賃、薪田部落の道路改良工事の賃金、県道の補修、改良工事の賃金などがあります。

道路維持費は、3百38万5千円で、側溝などの工事請負費、碎石砂利などの材料費、町道改修のとくの賃金などがあります。

商工費 60万3千円
商工総務費11万9千円。
商工振興費37万5千円は、商工会への補助です。荒宿漁港改修の工事請負費は、2千9万8千円で、これは、玉造上土地改良区が39年度に継続して行なう、土地整備工事への補助、秋根川改修の負担金などが主なものです。

水産振興費は、3百34万2千円で、荒宿漁港改修の工事請負費24万円、本産種苗センターへの負担金45万円などが計上されています。

土木費 1千5百37万5千円
土木総務費3百56万6千円は、職員の給料、手当、共済費など、道路橋梁整備費4百90万1千円は、道路工手の賃金、自動車の燃料、大型ダンプカーカー1台の購入費などです。

教育費 6千9百61万9千円
教育委員会は、13万円。事務局費2百66万3千円は、職員の給料、手当、旅費、需用費、貢献金、補助金などです。

(小学校費) 学校運営費は、5百4万5千円で、用務手の給料、手当、消耗品

予算の

調査のための賃金等が含まれています。農業機械改善事業費は、2千9万8千円で、これは、玉造上土地改良区が39年度に継続して行なう、土地整備工事への補助、秋根川改修の負担金などが主なものです。

消防費 3百90万6千円
非常備消防費3百42万1千円は消防団員の報酬、火災出場のときの旅費、食糧、燃料などの需要などです。荒宿漁港改修の工事請負費10万9千円は、観光用ペントレットの印刷費などです。

衛生費 1万2千円
消防団長 1万2千円
副団長 8千円
副分队长 6千円
部長 5千円
班長 2千円
機関員(正) 2万2千円
同(副) 1万2千円
消防費 1千5百37万5千円
消防施設費45万5千円は、貯水槽、火の見などの工事請負費です。災害対策費3万円は、防災會議の経費です。

国民健康保険特別会計 5千2百20万円
事業は、満足以求めるわけですが、その間に給付制限の撤廃、任用給付、更に、本年1月1日から全被保険者の7割給付と、内容の改善が行なわれ、年々度差を予定し、その調査のための経費を計上しました。

「歳入」
5百41万7千円
関係職員の給料、手当等の給料、保健施設費27万5千円は、青年研修所団費の賃金、青年団婦人会などの補助金等を計上しました。高等学校費5百23万4千円は、玉造工業高等学校の負担金が主なものです。

「歳出」
9万2千円
手数料1.3
緑越金
滞納分の督促
手教科です。
国庫支出金
千円
事務費
賃養
5千円
保健施設費
百40万1千円
保健給付費
百40万1千円
諸支出金
1千円
予備費
50万円
手数料1.02
保健施設費
2.7
予備費
0.9
国庫支出金
53.7%
国保会計の構成
国民健康保険税
37.5%

うちわけ

昨年度より、1千4百30万円の増となっていきます。國から町にはいつくるもので、1方4千円となっています。

分担金及び負担金 6万円
使用料、手数料 2百69万
手数料 1千円
母子センター入所料等の衛生使用料59万5千円、青年研修所使用料4万円、住宅使用料53万8千円戸籍手教科等の総務手教科56万5千円、衛生手教科96万3千円などです。

国庫支出金 1千8百83万円
国庫負担金は、民生費18万円、農林水産費2千9百79万4千円でこのなかに、構造改善事業の補助費2百5万2千円がこのなかに含まれています。

県支出手金3千3百95万5千円県負担金は、民生費2万8千円衛生費5万1千円、農林水産費2百48万1千円で、國土調査事業の負担2百5万2千円がこのなかに含まれています。

「歳出」
9万2千円
手数料1.3
緑越金
滞納分の督促
手教科です。
国庫支出金
千円
事務費
賃養
5千円
保健施設費
百40万1千円
保健給付費
百40万1千円
諸支出金
1千円
予備費
50万円
手数料1.02
保健施設費
2.7
予備費
0.9
国庫支出金
53.7%
国保会計の構成
国民健康保険税
37.5%

一般会計 2億270万円2千円
歳 入
町税 3千4百63
町税、個人5旨
37万1千円は、昨
年年度より3百6万7千円の大額な減となっていきます。法人は、60万2千円、固定資産税、1千6百47万5千円、軽自動車税、2百11万8千円、たばこ消費税、8百5万円、電気ガス税2百万円、その他税、1方4千円となっています。

地方交付税 7千2百万円
昨年度より、1千4百30万円の増となっていきます。國から町にはいつくるもので、1方4千円となっています。

議会費 5百7万4千円
議員の報酬、事務局職員の給料手当、旅費、食糧費などの需用費が主なものです。

歳 出
町債 2千3百50万円
羽生小学校敷地購入のための2百万円、中学校建築のための1千6百万円、町民糞便の補てんのための5百万円、農業費50万円となっています。また、総務費の補助として42万6千円があげられています。

委託金は、参議院選舉等総務費55万7千円、民生費委託金百7万7千円となっています。

育費の補助として1千6百18万7千円、そのうちわけは、科学教育など小学校へ33万円、学校建築など中学校へ1千5百81万2千円、青年学校などを社会教育へ4万5千円となっています。また、総務費の補助として42万6千円があげられています。

委託金は、参議院選舉等総務費55万7千円、民生費委託金百7万7千円となっています。

育費の補助として1千6百18万7千円、そのうちわけは、科学教育など小学校へ33万円、学校建築など中学校へ1千5百81万2千円、青年学校などを社会教育へ4万5千円となっています。また、総務費の補助として42万6千円があげられています。

歳 入
町債 2千3百50万円
羽生小学校敷地購入のための2百万円、中学校建築のための1千6百万円、町民糞便の補てんのための5百万円、農業費50万円と

なっています。また、総務費の補助として42万6千円があげられています。

監査委員費は、8万7千円です。

19月に予定されている國務調査その他諸統計の調査費は、53万8千円となっています。

監査委員費は、53万8千円と

なっています。

手当、旅費、食糧費などの需用費が主なものです。

委員協議会、社会福祉協議会などの負担金、補助金等が含まれています。

國民年金費は、9百28万8千円で、印紙費7百万円、職員の給料、保険料納入費などです。

災害救助費は、1万3千円となっています。

財政管理費は、2万8千円。

町有財産の修繕料、役務費(火災保険料等)事務用備品購入費などの財産管理費は、百31万3千円です。

手当、共済費、旅費、交際費、需用費(役務費(通信料等)負担金

6百82万9千円となっています。

広報紙発行などの、文書広報費は49万4千円です。

財政管理費は、2万8千円。

町有財産の修繕料、役務費(火災保険料等)事務用備品購入費などの財産

ハイ、ゆうひん

◆通信記念日と

郵便週間

郵政省では、4月20日を通信記念日と定めて、いろいろの行事を行なっています。

この日は、今から94年前の明治4年に、東京一大阪間に、現在行なわれている郵便制度がはじめて実施された日です。

4月20日の通信記念日には、記念式典、永年勤続者事業功績者、発明考案者およぶ部外功労者の表彰を行ないます。

また、4月20日から1週間は、郵便週間になります。

全国主要都市の郵便局にそれぞれ地域の著名人等を「1日郵便局長」として招待するほか、郵便事業について理解を深め、協力を要請するいろいろな運動が展開されます。

◆切手趣味週間

郵便切手収集趣味の普及のため、全日本郵便切手普

及協会主催、郵政省後援のもとに、4月20日から「切手趣味週間」が開催されます。

この週間の行事として、中央では、4月20日から25日まで、日本橋三越において、第15回全日本切手展が開催されるほか、琳方においても、種々この週間にちなんだ行事が行なわれます。

また、この週間にちなんで、近代の代表的女流画家故上村松園筆「序の舞」をえかいた、10円切手が、4月20日から全国の郵便局で発売され、記念スタンプを使用することになります。

◆身体障害者

のために

簡易保険は、保障と貯蓄を兼ねた働きで、加入者の生活安定に役立っています。加入者が、手足を失ったような場合には、①保険料込みの免除②保険金の繰上げ支払いなどの取扱いをいたします。

◆ヒューズ

安全部のアタの内側には、2本のヒューズがついています。ヒューズの中を規定以上の電流が流れると、そのとき出た熱で、ひとりでにぼけて切れてしまります。

これが、いわゆる「ヒューズが飛んだ」という状態です。

「ヒューズ」が飛ばないようになどといつて、「ヒューズ」のかわりに荷札の針金などを使う人があるようですが、これはもつてのほかです。安全部は、電気危険防止の総元締めであり、針金をとりつけてしまします。

表彰を受けた方は、次のとおりです。
10年以上(町長賞)
柳瀬勤次郎、吉田大四郎、遠川主、萩原浩、須貝武司、磯見三次、鈴木正、植田実、野本勇、弓削二郎、一ノ沢俊雄、本沢正、安重幹夫、高野一郎、染谷謙男

商工会欄

永年勤続の
従業員表彰

3月28日午前10時から
青年研修所で、3
か年以上勲銘従事者の
表彰式が行なわれまし

3年以上(会長賞)
田山松夫、本田千尋
井川孝、栗谷栄治、河原義男、
細内登、松下光江、呂副義男、
田中松夫、本田千尋



金融
巡回
窓口
39年度相談指導件数
89
97

39年度資金のあつ旋状況
その他金融機関4

(貸付決定件数
金額) 単位千円
国民金融公庫 92 三〇、五九〇
自治金融 34 七、四〇〇
累積貸付代化資金 2 二、五〇〇
その他金融機関4 五〇〇

取引	労働	経営	務
その他	36 8 6 17 20 7	32 2 6 5 4 2	

府内	退職	小中学校	玉造中学校	手賃	勤	要小へ	雇用	税務
荒井敏、河野康明(税務課)	大和田甲(保健衛生課長)	玉造小学校長	(玉造小学校長)	(玉造小学校長)	(玉造小学校長)	(玉造小学校長)	(玉造小学校長)	(玉造小学校長)
山口知之(用務手)	玉造中学校長	玉造中学校長	玉造中学校長	玉造中学校長	玉造中学校長	玉造中学校長	玉造中学校長	玉造中学校長

牛堀中学校長	五十野寿郎
小貫小学校長	(玉造中学校長)
山口恒	小貫小学校長
大和第二小学校長	(羽生小学校長)
裏庭義則	(羽生小学校長)
北浦中へ 青木栄(立花中)	北浦中へ 青木栄(立花中)
川島吉蔵(手賃小)	川島吉蔵(手賃小)
要小へ 藤川良治(玉川小)	要小へ 藤川良治(玉川小)
北浦中へ 青木栄(立花中)	北浦中へ 青木栄(立花中)
麻生中へ 荒張嵩一、繩引康雄	麻生中へ 荒張嵩一、繩引康雄
(玉川中)	(玉川中)
横田美雄	横田美雄
金文雄(玉造小)	金文雄(玉造小)
行方小へ 柳瀬健造(玉造小)	行方小へ 柳瀬健造(玉造小)
朝来一中へ 島翠夫(玉造中)	朝来一中へ 島翠夫(玉造中)
牛堀小へ 富本直方(玉造小)	牛堀小へ 富本直方(玉造小)
八郷町柿岡小へ 井坂麗子(立花中)	八郷町柿岡小へ 井坂麗子(立花中)
竜ヶ崎市城南中へ 大久保成子	竜ヶ崎市城南中へ 大久保成子
(玉造中)	(玉造中)
藤代町六郷小へ 萩沼幸七(乙)	藤代町六郷小へ 萩沼幸七(乙)
真壁町松川中へ 鈴木賛子(乙)	真壁町松川中へ 鈴木賛子(乙)
茨城町明光中へ 斎藤昌子(玉川中へ)	茨城町明光中へ 斎藤昌子(玉川中へ)
鹿島高校へ 高崎直行(玉造中)	鹿島高校へ 高崎直行(玉造中)
土浦第一女子高へ 小松崎千子(玉造中)	土浦第一女子高へ 小松崎千子(玉造中)
取手高校へ 片岡清(立花中)	取手高校へ 片岡清(立花中)
川退職	川退職

人事異動

～～～～～
玉造中へ 松田義文、飯田正明、
館亮恭、青木寿美子、棚谷みづ
望月勝文(以上玉造中)
則、島田隆四郎、藤嶋久子、花
田久、長島平八郎、海老原雍夫
(以上立花中)

玉造小へ 阿須賀繁夫、鴨下潤、
芳野千代子、斎藤武子、新堀秀
次 手賀小へ 郡司信、奥村朋子、
玉造小へ 草野秀男、石田和一、
岡見弘子

現原小へ 坂本マリ子、新堀美智
子 次 玉造小へ 民内マチ、福田鉄三
井上駐在所 大石友宏(現原小)
警察 部長亦出所(2区担当)
巡査 斎藤誠
巡査 青木金治郎
巡査 諏訪利雄